



# 第18回 日本性差医学・医療学会学術集会 モーニングセミナー

## 《演題》女性のエイジングと 腔マイクロバイオームの変化

腔内・腸内細菌叢のクロストークからみたヘルスケアへの展望

日時・会場

2025年1月13日(月・成人の日)

8:30～9:30

市民会館シアーズホーム夢ホール 2階  
第1会場大会議室



座長

### 河野 宏明先生

第18回日本性差医学・医療学会学術集会 大会長  
熊本大学大学院生命科学研究部健康増進学 教授



演者

### 吉形 玲美先生

東京ミッドタウンクリニック 浜松町ハマサイトクリニック 特別顧問  
グランドハイメディック倶楽部 倶楽部ドクター



共催:株式会社アドバンスト・メディカル・ケア

# 吉形医師による弊社製品を用いた研究結果

## 膣マイクロバイオーム改善を念頭においた新しいフェムゾーンケア

この研究では、ラクトバチルス乳酸菌含有のケア用品を使用する前後で、膣内マイクロバイオームや膣内酸性度の変化、GSMや過活動膀胱などの症状について、実施前後の比較調査を行いました。

### 【ケア開始前】

▶閉経前は「におい」「かゆみ」「おりもの」など、閉経後は「尿もれ」「頻尿」「性交痛」に悩む人が多かった。

▶膣内にラクトバチルスが存在する人は、閉経前は65%、閉経後はわずか5%であった。

### 【4週間後】

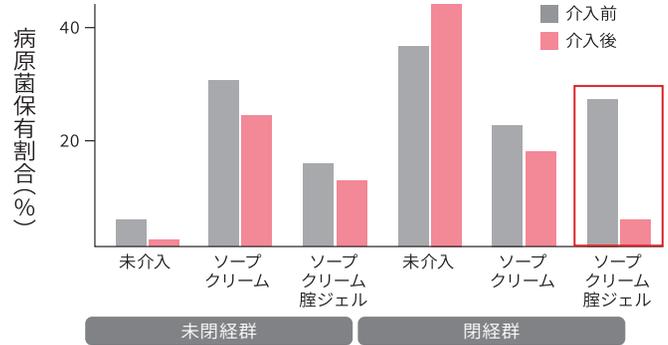
▶閉経、未閉経を問わず、すべてのグループで病原菌が減少。特に、専用洗浄剤、専用クリームに加えて膣内ジェルまで使用した閉経後のグループでは、有意な減少を認めた。次世代シーケンサーによる膣マイクロバイオーム前後比較ではラクトバチルス乳酸菌の増加がみられた。

▶過活動膀胱有症者では症状スコアの有意な改善を認めた。

▶GSM症状有症者はケアにより有意な症状改善を認めた。

(GSM:閉経関連尿路性器症候群)

ラクトバチルス含有プロダクトによる  
フェムゾーンケア介入4週間の病原菌割合の前後比較



閉経群のソープ・クリーム・膣ジェル使用グループで  
病原菌割合の有意な減少を認めた

全体でも介入グループで減少傾向がみられた。

乳酸菌を含有したフェムゾーン用品によるケアは、  
フェムゾントラブルの改善だけでなく、膣炎や膀胱炎などの、  
リスク低減効果も期待されます。

R Yoshikata, et al. PLOS ONE. 2022

対象: 健康女性69例 (27~76歳)

研究期間: 2021年5~6月末

観察期間: 4週間

使用商品: 乳酸菌配合フェムゾーン専用洗浄剤/乳酸菌配合フェムゾーン専用クリーム/  
乳酸菌配合膣内ジェル

est're

## ラクトバチルス乳酸菌配合の フェムゾーンケア

吉形玲美医師  
ブランド監修

洗浄



デリケート  
ソフトウォッシュ  
100mL 2,475円(税込)

保湿  
ケア



デリケート  
ソフトジェルクリーム  
100g 3,520円(税込)

集中保湿  
ケア



デリケート  
リッチオイルセラム  
15mL 8,800円(税込)

スペシャル  
ケア



インナージェル  
ラクトバチルス乳酸菌配合  
1.7g×10本入り 4,950円(税込)

まずはお気軽にお問い合わせください



株式会社アドバンスト・メディカル・ケア

03-5413-0371

ac-order@amcare.co.jp

エストール

公式サイト

